

祝・県民表彰

おめでとうございます。平成19年度県民表彰の受賞者6人、1団体のうち、鹿屋市から2人が受賞され、11月2日、県庁の県議会議場で表彰式が行われました。

県民表彰式の記念写真撮影の風景

鹿屋市寿3丁目の和田貞則氏が平成19年度の県民表彰（産業経済部門）を受賞されました。

同氏は、昭和58年に鹿屋商工会議所会頭に就任し、その卓越した指導力のもと、



和田 貞則氏

大隅地域の工業振興の中核施設として新商工会議所会館を建設し、商工会議所の組織強化に大きく貢献。昭和63年4月からの2年間は、鹿児島県商工会議所副会長を務められ、九州新幹線鹿児島ルート等の整備促進にむけた活動など、県の商工業・産業経済の発展に多大な貢献をされました。

また、大隅半島2市17町で構成する大隅経済地域開発推進協議会の設立と同協

議会会長として、東九州自動車道の整備促進に努める傍ら、航空ショーなどのイベントを開催し、県内外から観光客を集客するなど、大隅半島の地域振興に大きく尽力されました。

今回の県民表彰は、これらの取り組みが高い評価を受け受賞されたものです。県民表彰を受賞した和田氏は「これまでの努力が認められ、今日の表彰となったものと感激いたしております。



伊藤県知事から表彰状を受け取る和田貞則氏

す。今後も大隅のために力を尽くして参りたい」と受賞の喜びを話してくれました。

産業経済部門で元鹿屋商工会議所会頭の和田貞則氏（84歳）が県民表彰を受賞

輝北町上百引の有留忠男氏が平成19年度の県民表彰（地方自治部門）を受賞されました。

同氏は、平成4年から輝北町長として4期13年8か月にわたり、町勢の発展と



有留 忠男氏

住民福祉の向上に大きく貢献。その卓越した指導力を発揮し、基幹産業である農畜産業の振興をはじめ、畑かん営農振興のための輝北ダム建設や桜島の降灰対策の推進、輝北町農業公社の設立など、農業を中心とした産業の振興に多大な貢献をされました。

また、この間、診療所誘致や総合福祉センターの整備などの社会福祉や教育文化の充実にも努められまし

た。

さらに、平成18年1月に誕生した新鹿屋市の合併に尽力され、輝北町史の中でも歴史的節目の時の町長としての役割と新鹿屋市の市長職務執行者を担い、将来にわたる大きな飛躍の基盤を確立されました。

今回の県民表彰は、これらの取り組みが高い評価を受け受賞されたものです。県民表彰を受賞した有留氏は「身に余る光栄です。県



伊藤県知事から表彰状を受け取る有留忠男氏

民表彰のご恩に報いるべく、健康づくりに励む所存です」と受賞の喜びを話してくれました。

地方自治部門で元輝北町長の有留忠男氏（75歳）が県民表彰を受賞